



# 同窓会だより

## 第 45 号

卒業生総数 30,659 人

本巢中学校	2,571 人
本巢高等女学校	2,592 人
併設中学校	682 人
本巢高等学校	21,299 人
本巢松陽高等学校	3,515 人

(平成 29 年 4 月 1 日現在)

編集・発行／岐阜県立本巢松陽高等学校同窓会事務局

〒 501-0407 岐阜県本巢市仏生寺 839-1 TEL (058) 324-1201 FAX (058) 323-0651

ホームページ <http://www.motosu-dousoukai.org/>



同窓会長 川 瀬 善 忠 (昭 40 年 卒)

## 新たな伝統の創造を目指して

有志が集う会が、発足したことで嬉しいこと

です。  
平成 28 年の 10 月には「岐阜県警本巢会」が  
結成されました。佐名康太岐阜南警察署長 昭  
56 年卒、常任理事の呼びかけで 73 名の警察  
職員が和やかに交流されました。  
平成 29 年 1 月には、揖斐郡本巢会が結成さ  
れました。29 名が集い、富田和弘揖斐川町長  
(昭 40 年卒) を会長として、今後も交流を深  
めることと約束されました。

本同窓会は本部のほかには、関東支部、名古屋  
支部の 2 支部から組織されていますが、各  
部活動の O.B.・O.G 会等も多く結成され、親  
睦を中心とした活動を展開しています。こう  
した活動が 3 年後の創立百周年記念事業を成  
功に導く、貴重なバネとなることは間違いない  
ありません。  
8 月 12 日(土)に開催される本年度の総会  
から、当番学年は卒業後 30 年、20 年目の学年  
が担当してくださることになりました。今ま  
で以上に多くの参加者を迎え、3 年後に向け  
て活気と熱気あふれる総会にしたいと願って  
います。仲間を誘ってぜひ、総会に参加して  
ください。

平成 29 年 2 月 28 日に昨年度卒業生の同窓会  
入会式を行い、乾希李花さん他 6 名に学年理  
事の委嘱をいたしました。新会員 232 名を  
迎え、本同窓会員総数が 30,659 人と  
なりました。  
本年我が母校は、大正 9 (1920) 年に  
旧制・本巢中学として設立以来 97 年となり、  
平成 32 (2020) 年の創立百周年まで残り  
3 年となりました。  
昨年 6 月に立ち上げました創立百周年記念  
事業実行委員会で、事業の全体構想を協議し  
てきました。記念事業の概要が固まりました  
のでご紹介させていただきます。

◇「正門周辺整備事業」  
この事業は創立百周年の中心事業として位  
置づけ、①正門新設事業②正門周辺関連整  
備③グラウンド西駐車場整備事業の 3 つの内  
容を計画しました。次の百年を見据え、学校  
のシンボルである正門を新たに設けるとも  
に景観などの調和を図り、伝統ある学び舎に  
相応しい質の高い教育環境を整備すること  
を願ったものです。  
この事業を推進するために、平成 29 年度か  
ら測量調査・基本設計を業務委託することに  
の選定をし、(株)テイクコにお願いするこ  
とになりました。

このうち実施設計を経て整備工事を施行し  
ます。事業完遂には同窓生の皆様の協賛金が  
尊い財源となります。  
平成 29 年の 12 月 1 日から募金を開始する予  
定です。皆様にはこの事業の「趣意書」を問  
い、母校在校生ならびに卒業生の地元として  
町、大野町、池田町の 3 町から構成されてお  
り、母校在校生ならびに卒業生の地元として  
高い割合を占めている地域です。  
29 名が集まりました。川瀬善忠会長(昭 40 年  
卒)による司会のもと、はじめに富田和弘氏  
(昭 40 年卒、揖斐川町長)にご挨拶をいた  
しました。続いて出席者が順番に簡単な自己  
紹介をし、最高参加者の杉山一郎氏(昭 40  
年卒)による乾杯の発声があり、歓談へと移  
りました。

△百周年を盛り上げる新たな「本巢会」の結成  
△百周年を盛り上げる有志の集  
いを開催したのを機に、学年を超えた同窓  
会が誕生し、第 1 回目となる懇親会が午後 6  
時から、新岐阜の堀蔵にて開催されました。  
岐阜県警は職員総数約 4,000 人を擁する  
組織ですが、そのうち約 1,300 人が本巢高等  
学校・本巢松陽高等学校の卒業生で占められ  
ています。  
当日は、川瀬善忠会長(昭 40 年卒)、豊田文  
秀名誉会長(母校校長、西尾宿、事務局長職員、  
常任理事(平 16 年卒)を来賓として迎えてい  
ただき、間もなく退職を迎える方から、昨年  
度母校を卒業した方まで、合計 76 名が集まり  
ました。  
佐名康太岐阜南署長(昭 56 年卒)の司会に  
よって、大野博本部総務室長(昭 50 年卒)の挨拶  
で開会しました。続いて、来賓の 3 名から  
挨拶があり、大江康成本部長(昭 51 年卒)による  
乾杯の発声があり、歓談へと移りました。

### 揖斐郡本巢会も

平成 29 年 1 月 21 日(土)に、揖斐郡本巢会  
が発足し、第 1 回目となる懇親会が立花屋(揖  
斐郡揖斐川町谷波徳積)において、午後 6 時  
より開催されました。揖斐郡は現在、揖斐川  
町、大野町、池田町の 3 町から構成されてお  
り、母校在校生ならびに卒業生の地元として  
高い割合を占めている地域です。  
29 名が集まりました。川瀬善忠会長(昭 40 年  
卒)による司会のもと、はじめに富田和弘氏  
(昭 40 年卒、揖斐川町長)にご挨拶をいた  
しました。続いて出席者が順番に簡単な自己  
紹介をし、最高参加者の杉山一郎氏(昭 40  
年卒)による乾杯の発声があり、歓談へと移  
りました。  
なおり、この会におきまして、揖斐郡本巢会の  
元年卒、山本工務店取締役の先導によって  
万歳三唱が行われ、盛会のうちにお開きとな  
りました。  
約 3 時間の宴の後、山本幸浩常任理事(平  
元年卒、山本工務店取締役)の先導によつて  
万歳三唱が行われ、盛会のうちにお開きとな  
りました。  
なおり、この会におきまして、揖斐郡本巢会の  
元年卒、山本工務店取締役の先導によつて  
万歳三唱が行われ、盛会のうちにお開きとな  
りました。



平成 28 年 10 月 22 日(土)に、岐阜県警本巢  
会が発足し、第 1 回目となる懇親会が午後 6  
時から、新岐阜の堀蔵にて開催されました。  
岐阜県警は職員総数約 4,000 人を擁する  
組織ですが、そのうち約 1,300 人が本巢高等  
学校・本巢松陽高等学校の卒業生で占められ  
ています。  
当日は、川瀬善忠会長(昭 40 年卒)、豊田文  
秀名誉会長(母校校長、西尾宿、事務局長職員、  
常任理事(平 16 年卒)を来賓として迎えてい  
ただき、間もなく退職を迎える方から、昨年  
度母校を卒業した方まで、合計 76 名が集まり  
ました。  
佐名康太岐阜南署長(昭 56 年卒)の司会に  
よって、大野博本部総務室長(昭 50 年卒)の挨拶  
で開会しました。続いて、来賓の 3 名から  
挨拶があり、大江康成本部長(昭 51 年卒)による  
乾杯の発声があり、歓談へと移りました。  
なおり、この会におきまして、揖斐郡本巢会の  
元年卒、山本工務店取締役の先導によつて  
万歳三唱が行われ、盛会のうちにお開きとな  
りました。  
約 3 時間の宴の後、山本幸浩常任理事(平  
元年卒、山本工務店取締役)の先導によつて  
万歳三唱が行われ、盛会のうちにお開きとな  
りました。



### 本部総会・懇親会

本巣松陽高等学校同窓会総会・懇親会開催によせて

御座遊幸代表 松岡 太郎 (昭 61 年卒)

平成 28 年 8 月 6 日 (土)、ホテルグランヴェール岐阜にて、



恒例となっている総会・懇親会ではありましたが、我々の学年では、フオーナルな形で同窓会は開催されていなく、理解しておりました。実際、開催にあつての案内を葉書にて郵送してみたところ、住所の変更、不在などが相次ぎ、近年の個人情報関連の壁が大きく、連絡取りに難航を極めました。自宅の住所に返信をしようとしたら、たのび、毎日郵便受けを覗くのが日課となる日々です。郵便配達の手がするたび確認し、欠席の返答に、又、参加の連絡に一喜一憂するもの日課となりました。住所不明で返ってくる葉書の多いのは、名簿の更新などが出来ていないかというのがあるのですが、卒業してからの30年という年月も実感する出来事でもありました。当時の仲間達も、仕事で転勤、引越なども、連絡を取らなこともなくなり、日々の暮らしに埋没していた自分を改めて反省する次第でした。

とでもかくにも、当日は来たのです。予定目標をしていた百名には及ばず、第一部 第二部の参加で約60名ときみしい結果となりまして、当日参加のメンバーの楽しそうな顔を眺めると、ほっとする反面、もつと集めて、楽しそうな顔を見つめていたかたと思つた次第でありました。恩師の先生方は、服部先生、大石先生、岩田先生の3名の出席をいただきました。忙しい中、ご出席いただき嬉しく思います。タイピング業へ欠席となった恩師の先生方からは皆に耳しくとの声ももらいました。懇親会の可会は2名、打田進君と百川奈保君さんにお願ひ、乾杯の発声を所研二君にお願ひし、懇親会は始まりました。ハイキング料理を楽しみながら、懐かしい仲間との交流の時間に浸りながら、皆が輪になつて踊り、「本巣高校は一つを

体現した余興でした。

卒業アルバムを使用したDVDを宴会中に映写し、「あの頃の自分を懐かしく思う」と同時に、当時の夢が実現出来たのかと、理想とした自分であるのかを、再度認識する時間でもありました。最後に、國枝君の指揮により、全員で校歌を歌ひ、第部の会費の盛り込みに終了しました。

来年度の引き継ぎを行うのですが、今回は盛況の内には終了しました。幹事のバトンを渡すというところで、学校から実際にバトンをお借りして、「バトンを渡す」を渡した内容に変更が、それはかなわず、こうした内容に変更が、来年の幹事の皆さん、頑張ってください。

を運ぶ運びとなつていまして、各クラスから1〜2名を確保し、改めてご挨拶申し上げます。幹事回生代表として、お申し込みし上げます。

は、人数も少なく、自分が会でもなく、悔いの残る幹事役でもありません。もつと楽しんでもらう宴会もできたのではないかと、参加者の交流もどうか、図る企画もできたのでと図る企画でも、サビエ業ではないかと、サビエ業に従事している自分としては、悔恨の極みでありました。度きりの幹事のやりかた、一度はなぐ、この経験は何か別の事項で有効に自分自身の中で昇華させるべく、強く心に誓ったのです。

後日談ですが、家政科のみの同窓会を開催してもらいました。50名程集まりました。女性のネットワーキングに感心してあります。頼りない幹事でありました。お世話になった皆さんに感謝



▲服部先生と



▲バトン引継ぎ式



▲フラダンス



▲当番学年集合写真

### 今年度の当番学年より



本年遊幸代表 但馬 守 (昭 62 年卒)

卒業してから30年、当番学年から友人たちとの他愛ない会話の数々、今でも鮮明に思い出します。充実した高校生活を送ることができたことへ感謝し、8月の総会・懇親会がより良い会となる様、楽しみにしています。今年度の夏には是非とも高校生生活へタイムスリッツアーし、有意義な1日を過ごしてはいたかでしょうか。多くの方に出席していただいてこそこの総会・懇親会です。創立100周年に向けてさらなる発展を願ひ、盛り上げていく次第でございます。

場 所	ホテルグランヴェール岐阜
日 時	平成 29 年 8 月 12 日 (土) 午前 11:00
主 題	平成 29 年度 本部総会・懇親会

### 関東支部



支部長 田口 勉 (昭 40 年卒)

平成 28 年度 関東支部総会・懇親会を 4 月 17 日 (日) 11 時 30 分から 13 時 カナリア市ヶ谷 (私学会館) で開催し、本部からは豊田文秀名誉会長 (学校長)、廣瀬勝己事務局長他本部役員 2 名に来賓として出席を賜りました。総会には 58 名

の参加を頂き開催となりました。総会は関東支部長の挨拶、来賓の方々の挨拶に続き、平成 27 年度の事業報告及び会計報告を行いました。

12 時半より懇親会が、総会に続き田口学氏の司会進行で、高橋添氏 (昭 19 年卒) の乾杯により開催となりました。例年通りの懇親では有りましたが、時間が経つと共にチーブルの枠を超えた交流となり、近視報告や若かりし頃の思い出話等に花を咲かせておりました。

今回の初参加者は 5 名 (内 2 名は本部事務高西尾侑一氏のご尽力により新大生) であり、それぞれに挨拶、自己紹介を頂き、その後、岐阜より参加頂きました自加田博之氏 (昭 34 年卒) に稲富フアムの地元のお米「ハツシモ」の宣伝、購買のお願いがありました。続いて今回初めて60年卒の「マジック」を披露頂き、参加者一同嘩然とする場面もあり、それぞれが自分の目を疑つておりました。恒例の記念写真撮影は今回委員の皆様を2グループに分けて行ひ、後日参加者全員に送付いたしました。続いて全員でビンゴゲームでは会場も大いに盛り上がり、その後、昭和 41 年卒者をリーダーにして全員で校歌を斉唱し、次回総会への多数氏 (昭 31 年卒) の閉会の挨拶で散会となりました。

毎年お願ひしております。今年度も同窓会関東支部運営での年会費について、今回も総会開催の案内状送付時に年会費のご協力を頂たくため、振替払込用紙をお願ひを致しましたところ、35 名の会員の方が年会費と多額の寄付金を頂戴致しました。ご協力頂きました皆様には幹事一同心



▲▲会の様子



より感謝申し上げます。又、関東支部總會につきまして中村隆香氏（昭41年卒、岐阜在住）のご参加を頂き、奥長良川名水「高賀の森」・「水素水」を多数贈呈頂きました。心より御礼申し上げます。

### 平成29年度関東支部総会・懇親会

日時 平成29年4月16日（日）  
午前 11:30～  
場所 アルカリア市ヶ谷（私学会館）  
※J・R・私鉄市ヶ谷駅下車徒歩約2分

### 支部長 大西隆信



木々に若葉が、如  
も野菜が緑色に染  
まり、新しい生命が  
息吹いています。日  
一日と暖かくなり、  
まさに春を感じる時  
がやってきました。



▲名古屋支部役員懇親会  
(平成28年5月1日)

私は、前高坂英夫支部長（昭35年卒）の後の大西隆信と申します。高坂支部長時代の役員は、小生を除きほとんどが昭和35年卒の同期でしたが、明るい性格でリタイアシツプに優れた高坂氏に優れた高坂氏仲が良く年齢を均す感いさせないく、常た。そして平成27年の支部総会における役員交代により、大幅に年齢なり返りを図りました。最高齢が小生と従いましてこの1年間は役員間での懇親情報交換に重点を置くことにしました。

平成28年1月24日 新年会  
(名野タワノアツナサ 嘉穂) 8名出席  
同5月1日 幹事会  
(名鉄百貨店9F 歌行灯) 10名出席  
同12月4日 忘年会

これらの会合の中で、現在本部で進んでいる「創立百周年記念事業」の進捗状況について、その都度報告をしています。

### 還暦から5年

幹事代表 今村光男 (昭43年卒)

昭和45年卒最後の学年同窓会本館屋上の大きな時計台が完成し、除幕式を行った昭和45年。母校本巣高校を卒業して47年が経ち、私たちも65歳となりました。この節目の年に当たり、実行委員（幹事）の中から今一度再会の呼びかけをしようという機運が高まり、平成28年9月18日（日）にホテルグランヴィア岐阜山にて学年同窓会を行いました。

前回は5年前の還暦となった年、ホテル十八楼にて総勢153人（内、恩師は12人）の参加を得て盛大に行うことができました。今回は、恩師も高齢になられてきているため呼びかけはせず、住所がはつきりしている学年同窓生400人に連絡を取り、結果的に113人の参加を停るということができました。

実行委員も解散  
我々実行委員（19人）は、これまで同窓会を企画するに当たり、何度も打ち合わせに臨んできましたが、今回で実行委員会を解散することにしました。最後となったこの回の司会は大西慶人君と水戸純子さん、乾杯の発声は浅野英彦君と松井多美江さん、締めの言葉を松尾寛実君と岩田崎子さん、会計は永井好行君と西村洋一さんが担当してくれました。今や、第1線を退き、自適生活を送っている人々から、これまでの慰労や感謝の言葉をかけてくれました。

今回も本部同窓会に寄付  
5年前と同様に、会費の余剰金（41,528円）は本巣松陽陽高校の同窓会に寄付させていただきます。

「名簿」が、より正確性を高め、2月26日発行予定であった『望望の』発行に発行  
当初は昨年12月に発行予定であった『望望の』発行に発行  
待望の『名簿』が、より正確性を高め、2月26日発行に発行  
待望の『名簿』が、より正確性を高め、2月26日発行に発行

同窓会員の動向をご確認ください。なお、未購入の方には5,000円で頒布しています。

### 創立百周年記念事業

来る創立百周年に向けて、一昨年度から準備委員会を結成し、準備を進めてきました。そして本格的に始動するというところで、昨年6月4日に実行委員会を発足させ、昨年度は合計4回の実行委員会を開催しました。加えて、各実行委員会の前には委員長会（常任委員会から名称変更）を開き、委員長レベルでの情報共有も密に行っていました。

事業委員会  
本コンサート（空間メージ、整備方針）を決定し、同窓会ホームページに掲載しました。また、業務委託事業者の選定を審議し、今後のスケジュールを細心了。

総務委員会  
寄付金募集時に『会員名簿』を活用する。招待者への案内状や礼状、当日の配付物等の確認、記念品を決定し、感謝状や祝辞等を作成する。

広報委員会  
平成29年度はDVDや横断幕（懸垂幕）を作成して、在校生や同窓生、近隣住民にPRしていく。また各学年同窓会の開催を理事に依頼する。スピンデータ1な情報発信と情報共有を図る。

式典委員会  
記念式典は平成22（2020）年10月17日（土）に母校体育館にて実施する。今後「士」に母校イベントや招待者など、式典の中身を検討していく。また、生徒の知恵の活かし方や祝賀会についても検討し、

読んで楽しい、見て楽しめる記念誌にするとというコンセプトを決定。平成32（2020）年12月発行を目指す。頒布先は、在校生および在職教職員のほか、来賓や大口寄付金納入者、購入希望者などとし、近隣図書館にも献本する。平成29年度は内容構成の検討や資料収集・整理をしながら編集（執筆）を開始していく。

名簿発行委員会  
より正確で充実した内容にするため2月に発行延期した。3月から配布も開始した。

財務委員会  
平成28年度会計決算見込みを報告した。また、複数年にまたがる実行委員会全体の予算と平成29年度予算が承認された。さらに、各種委員会からの予算要求について、スムーズかつ把握しやすい予算作成システムを構築した。

これまでの経過と今後の予定  
平成28年 5月14日 同窓会常任理事会・理事会  
6月4日 第1回実行委員会  
8月7日 第2回実行委員会  
10月23日 同窓会総会・懇親会  
平成29年 3月26日 同窓会『会員名簿』発行  
2月26日 同窓会『会員名簿』発行  
3月26日 第4回実行委員会  
5月13日 委員会  
6月4日 第5回実行委員会・理事会  
8月12日 第6回実行委員会  
10月12日 懇親会  
9月中旬 委員会  
10月中旬 第7回実行委員会  
12月上旬 募金開始  
平成30年 1月中旬 委員長会  
3月中旬 第8回実行委員会  
平成32年 10月17日（土）記念式典 祝賀会

※予定であり、変更の可能性がります

本巣 100 年  
創立百周年記念式典  
10月17日（土曜日）  
平成32（2020）年

### ようこそ!232名の新会員

平成29年3月1日(水)、母校体育館にて平成28年度卒業証書授与式が挙行されました。それに先立ち2月28日、同窓会入会式が行われ、232名の卒業生が新会員として加入しました。川瀬善忠会長と遠山信義副会長が出席して7名の理事を代表して、乾希李花さんに、会長から委嘱状が授与されました。また、卒業記念品として例年通り、各々の名前前のハシゴが新会員全員に贈呈されました。



▲川瀬会長から委嘱状を受け取る乾代表理事

\*新会員の皆様は  
平成29年3月卒業 新理事  
◎は学年代表 ○は学年副代表

- 先山 祐生
- 広瀬 和輝
- 寺田 圭太
- 長屋 折里
- 乾 希李花
- 青山 拓暉
- 河野 晃奈

### 頑張ります! 同窓生 Vol.3

#### 初代つけ麺 仁麴魚 店主 篠田仁志 (平5年卒)



仁麴魚 初代つけ麺  
〒501-0438 岐阜県本巣郡北方町平成5-1-16  
TEL 058-374-5119  
URL <http://www.donkakeya.jp/~ftrrtegyo/>

北方町のサンブリッジ北方の南東角に、篠田仁志氏が店主を務める「初代つけ麺 仁麴魚」がある。その後、名古屋学院大学に進み、ユニ1(株)に就職した。アピタ北方店、ユニ1長良店、アピタ名張店に合計5年間勤務した後、夢の1つであった俳優を目指して劇に当り、3月3日に上京した。4月にはオーディションに合格し、6月には劇団のオーディションにも合格した。俳優業を行った11年間のうち、5年間は下積み生活、後半6年間は仕事も軌道に乗り、テレビ、モデル、舞台と、様々な分野で数百年の仕事を経験した。そんなある日、父親の病気をきっかけに、岐阜に戻ってもう1つの夢であったラーメン屋を開くべく、東京のラーメン屋3店舗で働くことに決めた。平成28(2013)年7月31日に現在の店をオープンした。高校時代の思い出は、「受け継がれがたいが、一番はラグビー部のこと。先輩や後輩も含めた仲間がけがのない存在で、つなかりは今でもある。ラグビーは人生の一部」と語る。また、「体育祭で東団の応援団長を務め、多くある岐阜市内中学校出身者から構成されてまとまりがなかった東団をまとめ上げて、初優勝を勝ち取ったことも懐かしい。」「ラフアン大会では、20以内に入ったら表彰されたため、部活動の仲間と競い合った」と語る。高校で学んだことは、「青春時代に同じ目標に向かって一緒に進んでいく仲間に出会えた、人間関係の深さであり、彼らは一生涯の仲間である」と、「人財」に恵まれた高校生活を振り返る。今後は、仁麴魚の2代目、3代目をベジ系などのつけ麺以外で店を持つことや、箸を置いたままの劇団から声がかかった俳優業を行い、岐阜と東京を行き来できたいと語る。自分の店舗だけでなく、他の店の宣伝をする上で大切に行っている。「自分が幸せになるだけでなく、他人も幸せになる」こと。「アプ・アプ・アプ」という素晴らしいスロガンを語った。

#### 作品集をご寄贈ください

平成28年3月、実践博物館学・美術評論家の青木正弘氏(昭41年卒)から作品集をご寄贈いただきました。青木氏は母校卒業後、京都市立芸術大学彫刻科に進まれた。卒業後は岐阜県公立高校美術教師、岐阜県美術館学芸員として同館オーブに携われ、開館後は同館学芸員、副館長を務められました。そして現在は、インテイク・イベント。



画家の山本勝彦氏(昭40年卒)から『クツチ集』(風ふう)にふかわれて』をご寄贈いただきました。山本氏は北方町卒業後は多摩美術大学に進まれ、岐阜南高校、岐阜東高校、岐阜高校で高校生の指導をされてきました。その一方で、パリ国立美術学校留学時にはジャン・ミナイ氏に師事されたり、

#### 寄付金納入者芳名

平成28年度 1口1,000円(敬称略)

\*ありがとうございます\*

青木 松男(昭32年卒)	10,100円
中島 洋晃(昭36年卒)	12,100円
川瀬 善忠(昭40年卒)	25,100円
遠山 信義(昭41年卒)	10,100円
大西 隆信(昭41年卒)	22,100円
岩崎 清(昭56年卒)	28,100円
林 万繁子(平19年卒)	22,100円
西尾 侑一(平16年卒)	22,100円
当番学年(昭61年卒)	4,100円
同 4口	16,100円
昭和45年卒	4,100円
同 4口	16,100円
昭和49年卒	2,100円
同 2口	8,100円
平成11年卒	2,100円
同 3口	12,100円
匿名 5口	50,000円
匿名 3口	30,000円

\*皆様のご協力をお願いします\*

#### 口座番号が一部変わりました!

- 郵便振替  
00880-6-154003
- ゆうちょ銀行  
店名 089店  
口座番号 0154003
- 十六銀行  
店名 北方支店 201  
口座番号 1428796



平成28年12月、画家の山本勝彦氏(昭40年卒)から『クツチ集』(風ふう)にふかわれて』をご寄贈いただきました。山本氏は北方町卒業後は多摩美術大学に進まれ、岐阜南高校、岐阜東高校、岐阜高校で高校生の指導をされてきました。その一方で、パリ国立美術学校留学時にはジャン・ミナイ氏に師事されたり、

#### 母校教職員異動 (平成29年度)

文秀(校長、退職)	亀山 弘(教頭、教育学科、加茂高校教諭)
高木 政和(国語科、岐阜工業高校)	柳美 草雄(地歴公民科、大垣南高校)
稲川 隆文(地歴公民科、大垣南高校)	片桐 智(理科、加納高校)
松勝 裕(保健体育科、岐阜県立看護学校)	高橋 安中(音楽科、大垣南高校)
榎子 裕子(音楽科、大垣南高校)	遊谷 知宏(英語科、大垣南高校定時制)
高見 知宏(英語科、大垣南高校)	知宏 知宏(英語科、中津商業高校)
山田 治夫(家庭科、茶道部、退職)	秀樹 大井(事務科、茶道部、退職)
安藤 陽一(事務科、岐阜工業高校)	真紀 真紀(司書、大垣桜高校)
坂本 健一(業務専門職、退職) (10月31日)	博文 均(教頭、岐阜工業高校)
羽賀 均(教頭、岐阜工業高校)	長谷川 由利(国語科、岐阜城北高校)
矢野 陽祐(地歴公民科、長良高校)	長谷川 まり(数学科、長良高校)
菊池 徳隆(理科、大垣西高校)	中岡 雅哉(保健体育科)
永井 美香(音楽科、岐阜県立看護学校)	宏 宏(英語科、山県高校)
澤田 李洋(英語科、大垣商業高校)	安藤 亮光(非常勤、家庭科、茶道部)
和仁 悠(英語科)	美直 美直(事務科、大垣南高校事務)
細江 美直(事務科、大垣南高校事務)	幸幸 幸幸(事務科、岐阜北高校)
温子 温子(司書、地田高校)	杉原 充茂(業務専門職、11月1日)



ヨーロッパ各地にスケッチ旅行をされたりし、現在も全国各地で個展を開催されています。高橋氏は谷波の方で、昨年度から役員にご就任いただきました。活動に多大なるご尽力をいただきました。謹んで哀悼の意を表します。

#### 高橋 良常(常任理事)逝去

帝任理事の高橋一良氏(昭30年卒)が、平成29年3月27日に逝去されました。享年80歳。高橋氏は谷波の方で、昨年度から役員にご就任いただきました。活動に多大なるご尽力をいただきました。謹んで哀悼の意を表します。